

2020年2月14日

文学部横断型人文学プログラム履修者へ

プログラム運営委員会

**<文学部横断型人文学プログラム>
2020年度春学期「プロジェクト・ゼミ」履修者募集追加要項**

2020年度春学期開講のプロジェクト・ゼミ（ジャパノロジーコース）について、まだ空席がありますので履修を希望する学生は、以下の要領で必要書類をそろえ、締切日までに提出してください。

プログラム運営委員会で選考の上、3月下旬にLoyola上で本人に通知します。この選考に通った学生だけが履修を許可されますが、登録に関する手続きは、許可後に追って文学部長室より連絡致しますので、その指示に従ってください。

【応募資格】

- ① 現在2年次生以上であること。
- ② GPA（全履修科目の成績の平均）が2.5以上であること。
- ③ 以下a～cのいずれかを満たす者。
 - a) 当プログラムの「共通基礎科目」（4単位）を履修済みの者。
 - b) やむを得ぬ事情で共通基礎科目が不足しているが、テーマへの基礎知識が十分にある者。
 - c) 当プログラムの修了予定はないが、ゼミのテーマに関する知識が豊富で、本人のゼミ受講が他の受講者に有益である、とゼミ担当教員や運営委員会が認める者。

【提出書類】

- ① プロジェクト・ゼミ申請書（様式1）
- ② 成績通知書（Loyolaで出力可能）※Loyolaで見られない場合は成績証明書も可。
- ③ 自由選択科目認定申請書（様式2）（希望する科目がある場合）
- ④ 自由選択科目として認定を希望する科目のシラバス（希望する科目がある場合）

【締切と提出先】

2020年3月16日（月）17:00（注）

文学部長室（7号館10階 7-1011）

（注） やむを得ぬ事情で締切に間に合わなかった人は、空きがあれば対応しますので、書類を揃えて大至急文学部長室に提出して下さい。結果はすぐにお知らせします。

【2020年春学期プロジェクト・ゼミの概要】

「プロジェクト・ゼミA（ジャパノロジー・コース）」

担当者：寺田俊郎（哲学科教授）

曜日時限：火曜4限（予定）

授業題目：「日本文化論を編みなおす」

授業概要：これまで現れた日本文化論を読みなおし、問いなおし、考えなおして、じぶん独自の日本文化論を編んでいく。そのために、日本文化を論じた古典的な名著や現代的な話題作を批判的に読み、各自の問題意識と視点（哲学・思想、宗教、歴史、芸術・芸能、ジャーナリズム、政治、自然科学 etc.）にもとづく自由な

討論・対話を行い、学期末に日本文化に関する論文を書く。その過程で、日本文化を多角的に深く理解するとともに、そもそも「〇〇文化論」とは何か、「〇〇文化」を論じることによどのような意味があるのか、という根本的な問いをも考えたい。

※「プロジェクト・ゼミ C (芸術文化論コース)」 担当者 : 松本朗 (英文学科教授)
上記につきましては、一次募集で定員に達したため、追加募集はいたしません。

【注意】

1. プロジェクト・ゼミで履修した単位は、卒業要件に入りません。
2. 現在1年次生は応募資格がありません。
3. 一人の学生が履修できるゼミは原則的に1つです。コースを確定している人は第一希望のみの記入です。
4. 選考に通ったけれども必修科目との重複等で履修不可能になった人は、速やかに「履修相談窓口」(下記9参照)に知らせてください。
5. 現在留学中の学生は、申請書を入力して締切日までに「履修相談窓口」に送信してください(アドレスは下記9参照)。その際、成績表を提出できる時期を申請書の特記事項欄に記入し、帰国後すぐに文学部長室に提出してください。
6. 留学・休学・編入・転部科・9月入学など特別の事情があり、履修状況が通常の学生と異なる学生は、個別に対応しますので、申請書の特記事項欄にその旨を書いてください。
7. 2020年度のシラバスは3月中旬に公開予定です。つきましては、上記プロジェクト・ゼミの授業概要を参考としてください。なお、過去の文学部横断型人文学プログラムのシラバスを参照したい人は、Loyolaの「シラバス参照」で、「年度」を入れ、「科目ナンバリング」に「HUM」と入力すると、まず科目一覧が出ます。このうち、「登録コード」が「HUM」で始まるものが、その年度の文学部横断型人文学プログラムの全科目です。
8. 『文学部横断型人文学プログラム・履修ガイドブック 2019年』(7号館10階文学部事務室前に冊子状のものがあり、文学部HPからダウンロードも可能)や、『上智大学・履修要覧 2019年度<学科科目編>』の30~37ページを読み、不明点は、「履修相談窓口」(7号館8階0820室、sophia.fhu.pd@gmail.com)にアポイントをとり相談してください。
9. **応募資格の③でbとcの該当者は、その旨をプロジェクト・ゼミ申請書の特記事項欄に書くか、別紙を添付して説明してください。とくにc該当者でこのコースを修了予定のない人は、申請書の「横断プログラム科目履修状況について」の欄を埋める必要はありませんが、それに匹敵するような学習や経験を、「特記事項」欄ないし別紙に書いてください。また、ゼミ担当教員の了解をすでに得ている人はその旨も書いておいてください。**

以上